

## 特殊詐欺被害の発生について

大河原町内に在住の方が、特殊詐欺で現金約 3100 万円をだまし取られる被害が発生しています。

警察によると、被害者は、4月上旬に総務省職員を名乗る男から「個人情報が見え、電話が不正に使用されている、被害届を出さないと2時間以内に電話が止まる」などと電話を受け、その後警察官を名乗る男から「詐欺グループから被害者名義の通帳が見つかった、預金が犯罪収益かどうか識別する必要がある」などと電話を受け、指示に従って敷地内に置いた現金を持ち去られました。

○県内では、警察官の官公署の職員を装った者から、特殊詐欺の予兆電話がかかってくる場合があります。

○警察や公務員などを名乗る電話で、現金を確認するなど指示されても従わずに電話を切り、家族や警察に相談してください。